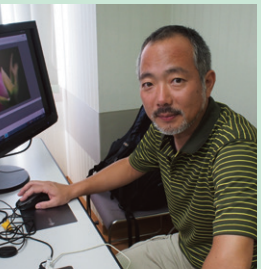


EIZOセミナー隊

フォトコン in 大阪



講師 田邊和宜先生

『納得のいく仕上がりを手に入れるためには信頼できるモニターは必須です。撮影機材と同じようにしっかり選びたいですね』

1968年福岡県生まれ。大阪芸術大学卒業後、シカゴ、セントルイス、ニューヨークで写真を学ぶ。帰国後、大阪芸術大学写真学科研究室勤務を経てフリーランスに。主に、「記憶」をテーマに下町を歩きながらのスナップ作品を制作する傍らEOS学園大阪校の講師も務めている。

3 レタッチを行う

熱心にレタッチするみなさん。モニターの表示が正確であれば、仕上がりの色を想定できるので、余計なことを考えず、集中してレタッチを行えます。



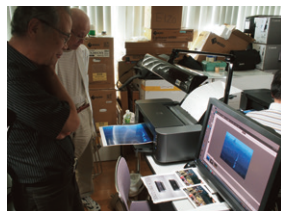
4 プリント方法の設定をする

正しい表示をされたモニターでレタッチをしてもプリントの際の設定が正しくなければ、モニター表示と一致したプリントを手に入れることはできません。

- ポイントは
- 使用レタッチソフトでのカラーマネジメントの設定を正しく行う
 - 使用するプリンタの用紙のプロファイルを指定してプリントすることです。

5 プリント

プリントも写真専用に設計されたプリンターを使用したいところです。今回はキヤノンの最新プリンターである、顔料インクに加え、クロマオプティマイザーを搭載したPIXUS PRO-10を使い、CX240-CNXの画面とばっちりマッチングできました。



キヤノンPIXUS PRO-10

6 完成

作品を手にするのは奈良の石津武史さん。「数年前からEIZOのモニターを使っています。作品づくりにおいてモニターはやはり重要です」とモニター表示と出力結果の一致に納得の様子。



1 環境を整える

正しく色を確認するためには常に同じ条件で評価できる環境を整えることが大切です。ポイントは、

- 外光に影響されないようにカーテンは閉める
- 壁面がなるべく無彩色の場所を選ぶ
- デスクトップの背景は無彩色のグレーにする
- プリントを見る照明は、印刷の基準色温度5000Kの高演色蛍光灯を利用する



カラーマッチングに適した蛍光灯スタンド
EIZOアクセサリ Z-208-EIZO
価格:14,800円

2 モニターを調整する

環境を整えたらモニターの表示が正しくされるようにモニターを調整する必要があります。これをキャリブレーションといいます。CX240-CNXではそのための専用ソフトとツールが同梱されています。基本的にはソフトを立ち上げ、後は指示に従うだけ。5分程度で簡単に表示を調整することができます。また、以降の再調整はCX240-CNXが自動で行うので、とにかく手間がかかりません。



その前に……、よくある悩みを解決

モニターの色とプリントの色が合わない

当然です。ノートパソコンや写真表示に適さないモニターの場合、細かな色の調整はされずに出荷されています。量販店で並んだモニターの色を見るとそれぞれの色がバラバラなのがよくわかると思います。しかも、表示性能が劣るモニターだと、どんなに調整しても正確な色を再現することはできません。

どうすればいいの？

写真の表示に適した高性能モニターの利用をおすすめします。写真用モニターであれば滑らかな階調・ムラのない表示に加え、正しい色域で簡単に適した表示に調整できます。

おすすめは？



EIZO ColorEdge CX240-CNX

(専用センサー、専用ソフト ColorNavigator付属)
専用ソフトとセンサーで簡単調整。写真表示に適した24.1型モニター。オープン価格(参考価格:104,800円)

参加者の声



田邊先生のアドバイスに耳を傾けるのは、ともに年度賞作家である小西弘子さんと中道あきさん。小西さんは「キャリブレーションの大切さがよくわかりました」。中道さんは「いつもはノートパソコンを使っていますが、今回EIZOのモニターを使ってみてレタッチのしやすさに驚きました。そろそろノートパソコンからは卒業ですね」。

写真クラブ向けEIZOセミナー実施中

※EIZO社員がモニターとともにクラブへお邪魔してセミナーを開催します。ただし、今回のような写真家の方が講師を務めるということはありませんので、ご了承ください。

EIZOでは写真クラブ向けに写真をもっと楽しむためのモニター活用セミナーを無料で実施しています。希望するクラブは電話で申し込み、全国の例会会場へEIZOセミナー隊が駆けつけます。ぜひお申し込みください！

詳しくは <http://www.eizo.co.jp/i/photoclub/>
☎03-3547-7718 (EIZOガレリア銀座)